

第二回 JC3 ワークショップ

○日 時：平成 28 年 6 月 6 日(月) 13:30~17:35 (13:00 受付開始)

○場 所：日本電気株式会社（東京都港区芝五丁目 7 番 1 号） 本社ビル地下 1 階・多目的ホール I

○参加対象：JC3 の会員及び招待者の皆様

○プログラム

| 時間 | 講演タイトル等 | 講演者 |
|-----------------|--|--|
| 13:00~ | 受付開始 | |
| 13:30 ~13:35 | 開会挨拶 | JC3 清水 隆明 代表理事 |
| 13:35 ~15:05 | [講演] サイバー脅威の現状とグローバル・レベルでの対応 | デビボイス・プリンプトン法律事務所 ルーク・デムボスキー氏／ジム・パストーレ氏 |
| 15:05 ~15:20 | 休憩 | |
| 15:20 ~17:20 | [パネルディスカッション] サイバー犯罪の司法的追及を活用した脅威の無効化に向けて | [モデレータ] 首都大学東京 教授 星 周一郎氏 [パネリスト] デビボイス・プリンプトン法律事務所 ルーク・デンボスキー氏／ジム・パストール氏 警察庁 生活安全局情報技術犯罪対策課 課長 逢阪 貴士氏 トレンドマイクロ株式会社 上級スレットディフェンスエキスパート 新井 悠 株式会社ラック 取締役 専務執行役員 CTO 兼 CISO 西本 逸郎氏 |
| 17:20 ~17:30 | 質疑応答 | |
| 17:30 ~17:35 | 閉会挨拶 | JC3 坂 明 業務執行理事 |

※日／英の同時通訳有り

○ワークショップ終了後、懇親会(立食形式・会費制)をワークショップ会場隣のホールにて開催

米国からの講演者の略歴について

1 ルーク・デムボスキー氏 (Mr. Luke Dembosky)

同氏は、米国司法省の国家安全保障課において、副司法次官補を務め、司法省、連邦捜査局、国家安全保障理事会と密接に協働するだけでなく、カウンターインテリジェンス、輸出管理、全米国家安全保障・検察官サイバー専門家ネットワークを監督していた。

同氏は、1990年にペンシルバニア州大学を卒業し、1994年にピッツバーグ大学で法務博士を修め、2002年から2010年までペンシルバニアの西地区で副検事として勤務した。

2013年3月から2014年10月までは、米国司法省のコンピュータ犯罪・知的財産課において、副部長を務め、35名の検事を擁する同課のサイバーセキュリティ及び知的財産関連犯罪の訴追を総督していた。

同氏は、ソニーピクチャーズ社のコンピュータへの侵害事案、ホームデポ社事案、アンセム社事案等、多くの主要なサイバー事案に関与しているほか、Game Over Zeusの先進的なテイクダウン作戦では、2015年の法務長官賞を受賞し、違法オンラインマーケット Silk Road 事案も担当した。

また、同氏は、コンピュータ犯罪・知的財産課に移る以前には、モスクワ米国大使館に2年半勤務しており、2013年のロシアとの間で調印されたサイバーセキュリティに関する合意で共同代表を務めたほか、2015年にはオバマ大統領と中国の習近平主席との間で署名された歴史的な5項目合意でも共同代表を務めた。

2016年3月よりデビボイス・プリンプトン法律事務所にて在籍している。

2 ジム・パストーレ氏 (Mr. Jim Pastore)

同氏は、サイバーセキュリティ関連業務の功績が認められ、2015年に米国の法律家500人に選ばれた人物である。

同氏は、2001年にノートルダム大学を最優秀で卒業し、全米優等学生友愛会会員やジェームス E ロビンソン賞にも選ばれた後、2004年にスタンフォード法科大学で法務博士を修めた。

その後、2004年から2009年までデビボイス・プリンプトン法律事務所にて勤務し、知財関連訴訟を任され、有名なグーグルブックス著作権訴訟も担当していた。

その後、5年間、ニューヨークの南地区で地方検事補として、複合詐欺係やハッキング・知財係で勤務していた。その間、両事件とも2012年のFBI トップ10事件とされたヘクター・モンセガー（通称「サブ」）事件とカードショップ作戦で筆頭検事を努めたほか、サイバー犯罪者に対する世界でも類を見ない大規模な法執行作戦と言われた不正プログラム Blackshades の制作者と利用者を対象とした汚れたネズミ (Dirty R.A.T) 作戦でも筆頭検事を努めた。

2014年からは、再びデビボイス・プリンプトン法律事務所にて在籍している。